

UBIQUE

毛穴ケア専門サロン・ウビクエの「毛穴徹底解剖 Q&A」

毛穴に悩んでいる人は多く、コロナ以降はさらに加速し、約7割の人が悩んでいます*。
ファンデーションなどメイクが薄くなったことで、より毛穴があらわになって気になるという声や、マスクを着用している今こそ、自分の肌と向き合い、素肌をキレイにしたいという声も。

さらに春夏は気温・湿度の上昇、強い紫外線によって、皮脂量の分泌が増え、詰まり毛穴や黒ずみ毛穴、色素沈着毛穴などに進行する可能性があるため、即効性のある毛穴ケアが解決のカギです。

今回は、毛穴にまつわる疑問や解決のヒントなどをお答えします。

※2020年当社調べ(n=205)

Q1: 白くポツポツしたものは？

古い角質と皮脂、メイクの洗い残し、空気中の埃などが混ざった「角栓」です。
毛穴の中で小さな角栓が2〜3日で形成され始め、5〜10日ほどで大きく成長します。

Q2: 春夏に多い毛穴のタイプは？

春夏は、気温・湿度の上昇、紫外線量の増加によって皮脂量が多くなります。また、強い紫外線は、ターンオーバーを乱して角質肥厚になるため、「詰まり毛穴」になりやすくなります。そのまま放置していると、紫外線などによって茶色く変化する「酸化毛穴」や酸化によってメラニンの合成が促進し、毛穴周りが変化する「色素沈着毛穴」に進行する可能性もあります。いずれも、「角栓」が原因です。

Q3: 角栓を溜りにくくする方法は？

角栓を溜りにくくする方法は2つあります。

- ① 角栓はスペシャルケアなどを取り入れて1回で解決することは難しく、基本のスキンケアを怠らないこと。基本のスキンケアとは「汚れを落とす」、「保湿」、「紫外線対策」。どれかひとつでも不十分だと、古い角質が溜まりやすくなったり、皮脂が増えたり、ターンオーバーが乱れたりすると、角栓が詰まりやすくなるため、毎日の積み重ねが大切です。
- ② 角質ふきとり化粧水などを取り入れて、日々溜まる古い角質を取り除くことです。古い角質は、皮脂と混ざり合って毛穴を防ぐ角栓となってしまうため、それを取り除くことで角栓ができるのを防いでくれます。

Q4: 「エクストラクション」とは？

欧米では主流の角栓ケアで、フェイシャルのメニューに組み込まれているところが多いほど、人気の技術です。毛穴の奥に詰まった角栓を根元から取り除くことができるため、一度で毛穴が目立たない肌を実感できるほどの即効性があります。

ウビクエでは、欧米のハードなエクストラクションを日本人の繊細な肌に合わせて独自のメソッドを開発しました。

Q5: やってはいけない毛穴ケアは？

自己流で角栓を取ると、毛穴周りの皮膚を傷つけたりする場合があります。また、毛穴の角栓を取り除いたあと、保湿が不十分だと、毛穴の開きや炎症が起きたりとトラブルにつながる可能性があるため、自己流ではなく、毛穴ケアの知識と技術を習得したプロに任せることがおすすめです。

Q6: 毛穴とエイジングの関係は？

毛穴に角栓が詰まっていたり、肌表面に古い角質がたまっていると、皮脂分泌が上手くいかなくなって乾燥の原因となったり、ターンオーバーの乱れを引き起こします。肌の生まれ変わりのサイクルであるターンオーバーが乱れると、古い細胞が肌表面にずっと留まっている状態になり、スキンケアの浸透が悪くなります。これにより、しわやたるみといったエイジング悩みがさらに進行します。特に肌のたるみによって、毛穴は下に引っ張られ、開いて目立つ状態になります。

Q7: 毛穴トラブルを解消(スキンケア以外)するための方法は？

食事はバランス良くとりましょう。糖分を多く含むものは、皮脂を過剰に分泌させる傾向があります。ターンオーバーを乱さないためにも、質の良い睡眠をとり、湯船につかって体を温めましょう。



毛穴のプロフェッショナルを育成！

トレーナー 尾崎 奈津代

ウビクエ グランフロント大阪店の店長を経て、現在はスタッフ教育や店舗運営全般に携わる。ネイルやまつげエクステのように、「サロンで毛穴をケアする」ことが、当たり前の美容習慣となり、お客様の毛穴悩みを解決して、素肌に自信が持てる人を増やしていくことが目標。そのために、いつでも気軽にお店に足を運んで、毛穴ケアを受けていただけるお店づくりに取り組んでいます。

※尾崎への取材などできますので、ウビクエ PR 担当 長島(080-6236-9556、anagashima@pias.co.jp)までお気軽にご連絡ください。